造形通信

2016. 7月
ひいらぎ保育園

保育園では，毎日造形活動がいろんな教室で行われています。様々なものに触れて，感じて子どもたち一人一人の心が動きます。五感で感じとり，心驚かせ，目を輝かせていく活動を小さい間に体験していくことで，感性も豊かになります。どんなこともまず、「知る」ことから始まります。保育園での豊かな造形活動の紹介や様々な造形活動をお知らせしていきます。日々の保育活動に少しでも参考になればと思います。

夏に最適な素材です。指でツンツン！握りつぶしてグチュグチュ！触るのが苦手な子のためにもスプーンが用意してあり抵抗なく遊べました。いろんな形で作り，いろいろな色を用意することで混ざる色の美しさも感じた感触遊びでした。

ぬたくり活動はとても楽しい活動です。お皿に入れた絵具に入れる水の分量によって色の付き方がちがいます。水の分量が少ないと、ヌルッとした感触が体感できます。ぬたくりは瞬間勝負！何度もこすると画用紙がモロモロになってしまうので注意！

片栗粉のサラサラした今次が気持ちいいのでしょう。キュッと握るとまた違う感覚です。お水を加えて，トローリした感じもいい気持ち！

絵具を体全体で感じる活動です。０，１，２歳は水遊びや色水遊びや絵具遊びを楽しみます。子どもが喜びそうな色を準備すると楽しいです。フィンガーペインティングもできますね。

何度も形を変えて遊べる材料です。よく練りむとひと肌の感触と似ていて，触っているだけで安心感がもてる粘土です。ふわふわした感触を味あわせてから，食紅を入れて色を変化させると創作意欲が高まるようです。

感触遊びです。ダイナミックに体全体を使って，紙の感触を楽しみしょう。容器に入れたり，入れ替えたり子どもたちの遊びが広がります。

ローラーで体全体を使って表し，いろいろな表し方を見つけてみましょう。色が重なって美しい色が見つかります。ポイントは，ローラーをゆっくり転がすこと，一本の道筋を大切にすること，絵具がローラーでのびるように水をいれすぎないこと。
大きな紙で、色は１色でも濃淡で美しいです。
保育園には新しいローラー中２０本、小２０本ありますよ！

アルミホイルに一人分の紙粘土を包んで渡すと楽しみ倍増です。素材を十分楽しんだ後に，ストローやビーズ等を使って作品つくりへ！

土粘土です。ひんやりした感触は最高です。
平面で顔を作ってみるのもおもしろいです。卒園までに体験したいですね。

★印作品は，美育文化協会冊子より抜粋